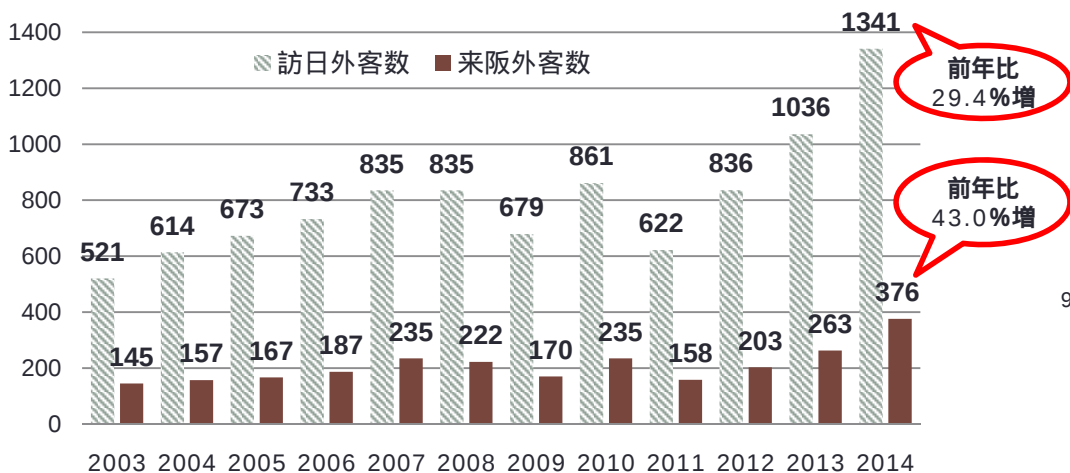


データで見る大阪の都市魅力の現状 ~戦略策定前の状況と現況~

万人

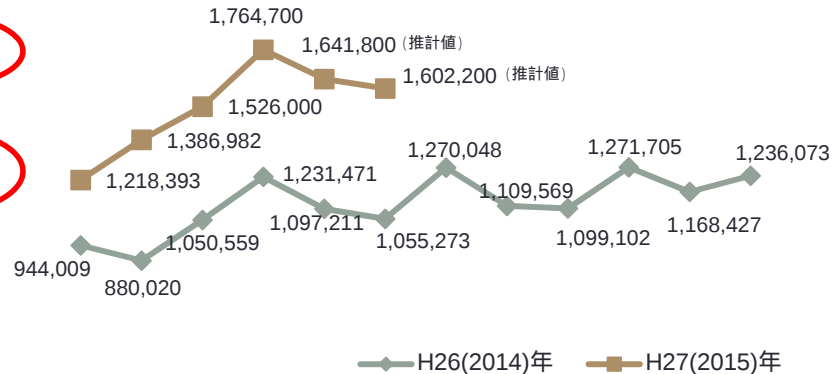
訪日外国人旅行者数の推移



出典：日本政府観光局(JNTO)及び観光庁 注) 2013年以前は確定値、2014年は暫定値

来阪外客数について ・2003年～2007年までは年度単位、2008年以降暦年の数字
・来阪外客数は、訪日外客数に訪問率を乗じて算出

一月あたりの訪日外国人旅行者数の推移

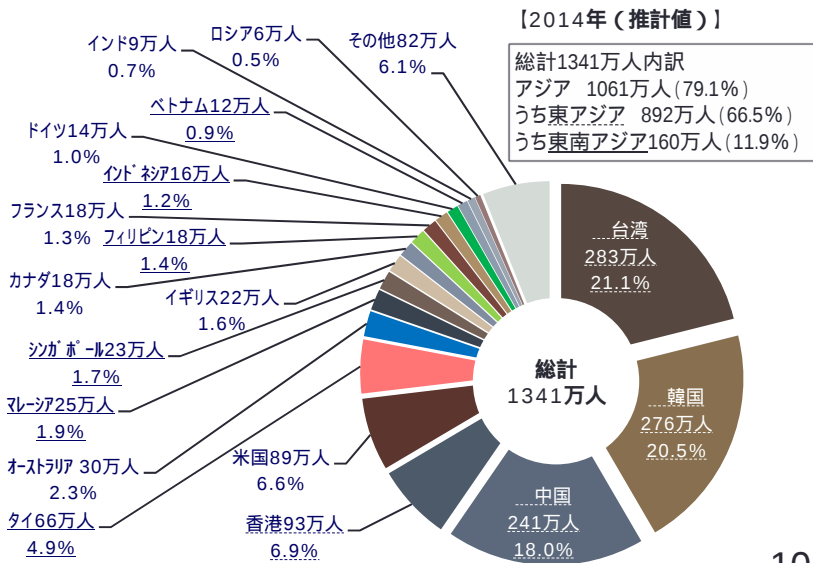
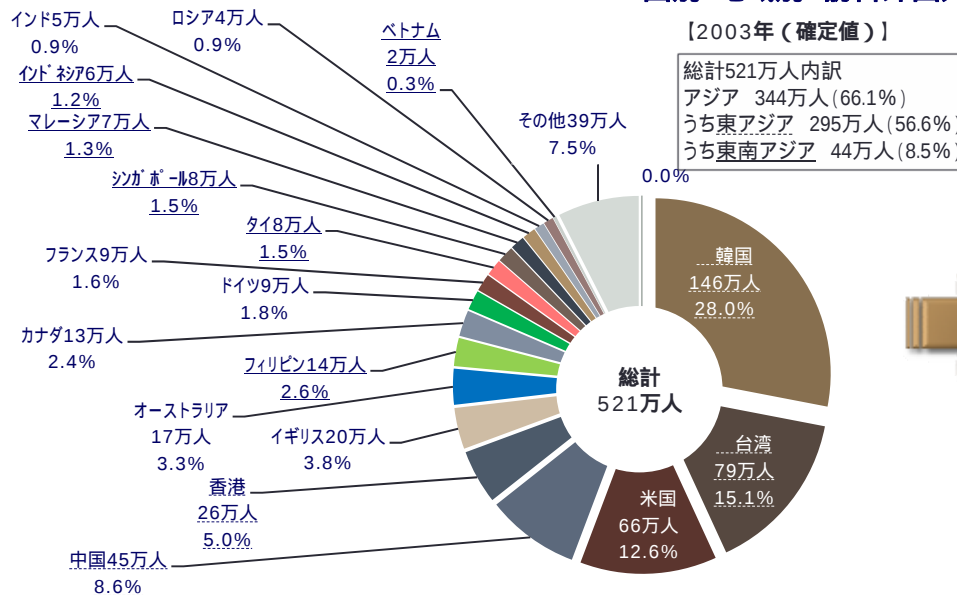


1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

出典：日本政府観光局(JNTO)

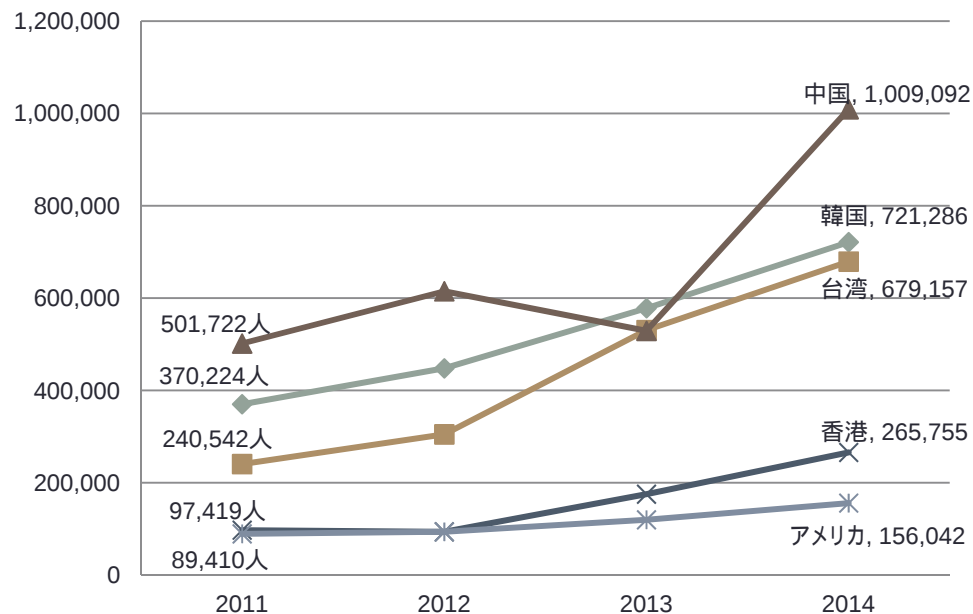
来阪外客数43%増と高い伸び率。日本全体で好調に増加。 実数及び訪日客に占める地域別割合で、アジアが大きく伸びている。

国別・地域別 訪日外国人旅行者数及び割合



データで見る大阪の都市魅力の現状 ~戦略策定前の状況と現況~

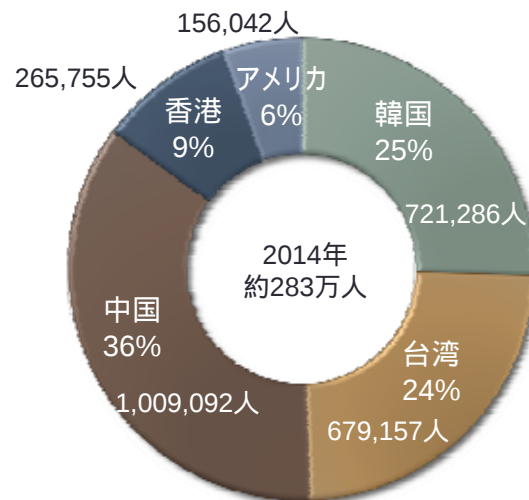
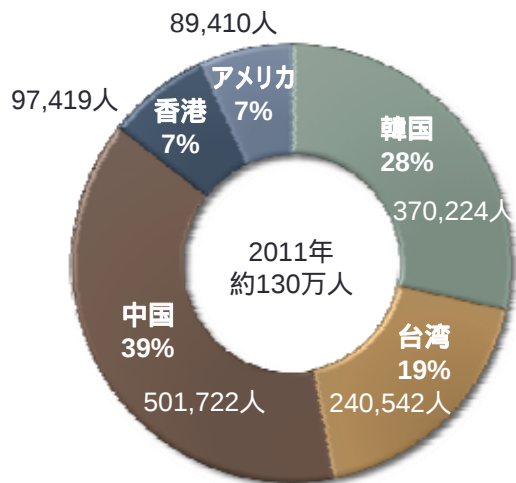
主な国別来阪外客数の推移



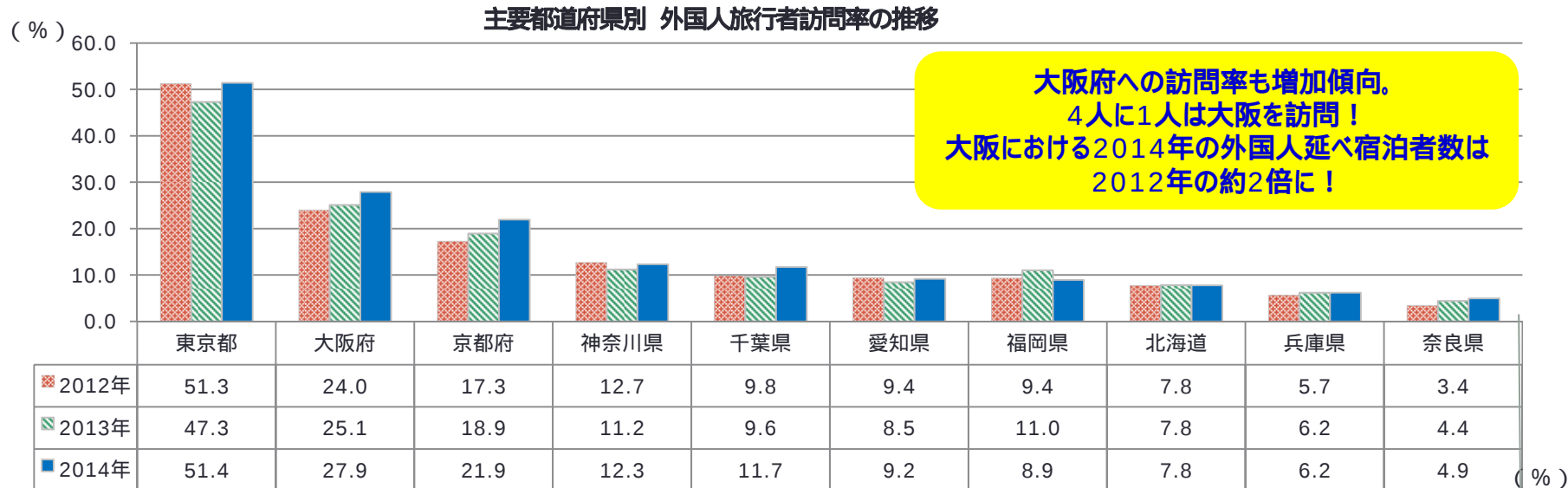
2014年の国別来阪外客数については、
中国は2011年の約2倍の100万人超え、
韓国も2011年のほぼ2倍、
台湾は2011年の2.8倍、韓国に迫る勢い、
香港も約2.7倍、アメリカも1.7倍に増加！

出典：日本政府観光局（JNTO）及び観光庁
〔 来阪外客数は、訪日外客数に訪問率を乗じて算出 〕

主な国別来阪外客数の2011年と2014年の比較



データで見る大阪の都市魅力の現状 ~戦略策定前の状況と現況~



主要都道府県は、2014年における外国人旅行者数の訪問率が高い上位10都道府県

出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

主要都道府県別 外国人延べ宿泊者数の推移

(単位：人)

都道府県	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	対前年 伸び率	2014年 (平成26年)	対前年 伸び率
全国	26,314,370	33,495,730	127.3%	44,824,600	133.8%
東京都	8,291,740	9,830,950	118.6%	13,195,260	134.2%
大阪府	3,060,850	4,314,500	141.0%	6,200,160	143.7%
京都府	2,305,170	2,625,880	113.9%	3,291,010	125.3%
神奈川県	924,550	1,067,440	115.5%	1,432,500	134.1%
千葉県	1,794,850	2,048,240	114.1%	2,667,200	134.3%
愛知県	944,640	1,147,560	121.5%	1,489,680	130.2%
福岡県	758,730	900,040	118.6%	1,357,300	150.8%
北海道	2,012,070	3,069,750	152.6%	3,890,590	126.7%
兵庫県	353,830	507,030	143.3%	697,910	137.6%
奈良県	104,300	164,570	157.8%	145,260	88.3%

主要都道府県は、2014年における外国人旅行者数の訪問率が高い上位10都道府県

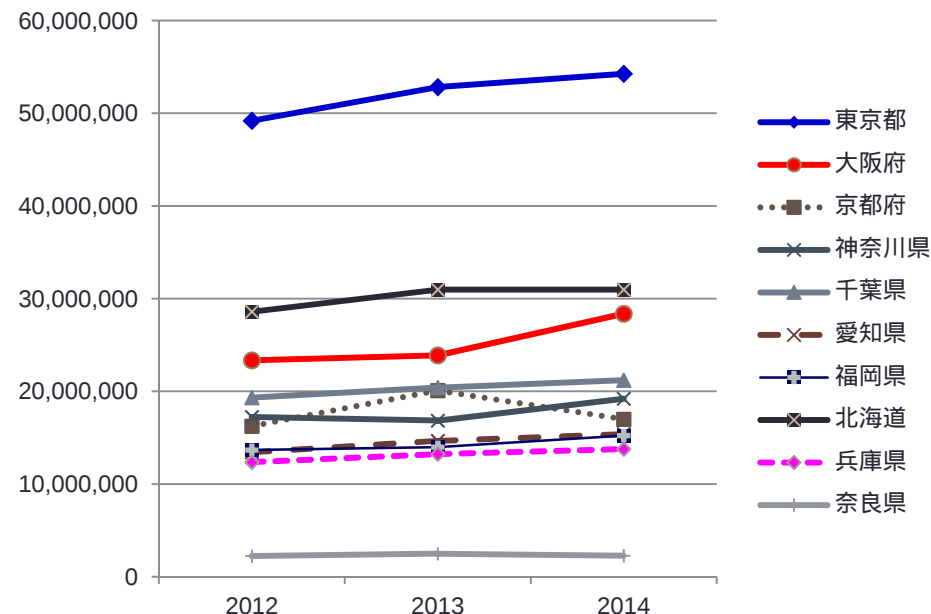
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

データで見る大阪の都市魅力の現状 ~戦略策定前の状況と現況~

主要都道府県別 延べ宿泊者数の推移 (日本人及び外国人)

(単位:人)

都道府県	2012年 (平成24年)	2013 (平成25年)	対前年 伸び率	2014年 (平成26年)	対前年 伸び率
全国	439,495,120	465,893,370	106.0%	473,501,950	101.6%
東京都	49,189,870	52,824,060	107.4%	54,258,780	102.7%
大阪府	23,343,620	23,881,430	102.3%	28,369,250	118.8%
京都府	16,240,750	20,087,510	123.7%	16,986,760	84.6%
神奈川県	17,235,100	16,840,830	97.7%	19,200,770	114.0%
千葉県	19,321,960	20,398,580	105.6%	21,201,240	103.9%
愛知県	13,426,230	14,653,230	109.1%	15,395,410	105.1%
福岡県	13,674,120	13,986,570	102.3%	15,232,160	108.9%
北海道	28,591,870	30,970,470	108.3%	30,979,070	100.0%
兵庫県	12,353,120	13,226,080	107.1%	13,759,210	104.0%
奈良県	2,230,560	2,480,220	111.2%	2,270,170	91.5%



主要都道府県別 客室稼働率の推移

都道府県	2012年	2013年	前年比	2014年	前年比
全国	54.8%	55.2%	+0.4%	58.4%	+3.2%
東京都	76.4%	81.1%	+4.7%	81.5%	+0.4%
大阪府	71.6%	76.2%	+4.6%	81.4%	+5.2%
京都府	64.9%	68.3%	+3.4%	71.9%	+3.6%
神奈川県	65.2%	62.5%	▲2.7%	66.1%	+3.6%
千葉県	61.2%	65.2%	+4.0%	68.1%	+2.9%
愛知県	60.2%	62.1%	+1.9%	68.0%	+5.9%
福岡県	55.0%	62.2%	+7.2%	67.2%	+5.0%
北海道	54.3%	56.3%	+2.0%	59.1%	+2.8%
兵庫県	54.8%	52.1%	▲2.7%	55.4%	+3.3%
奈良県	41.1%	44.6%	+3.5%	42.6%	▲2.0%

大阪の延べ宿泊者数は対前年比118.8%
という全国でも高い伸び率。
客室稼働率は80%を超えている。
特にホテルの稼働率は85%と高水準。

宿泊施設タイプ別客室稼働率の推移 (大阪府)

宿泊施設 タイプ	2012年	2013年	前年比	2014年	前年比
ビジネスホテル	73.9%	78.6%	+4.7%	83.2%	+4.6%
シティホテル	81.1%	82.5%	+1.4%	85.5%	+3.0%
リゾートホテル	72.4%	79.5%	+7.1%	85.8%	+6.3%
旅館	29.2%	40.1%	+10.9%	43.1%	+3.0%

主要都道府県は、2014年における外国人旅行者数の訪問率が高い上位10都道府県
出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」

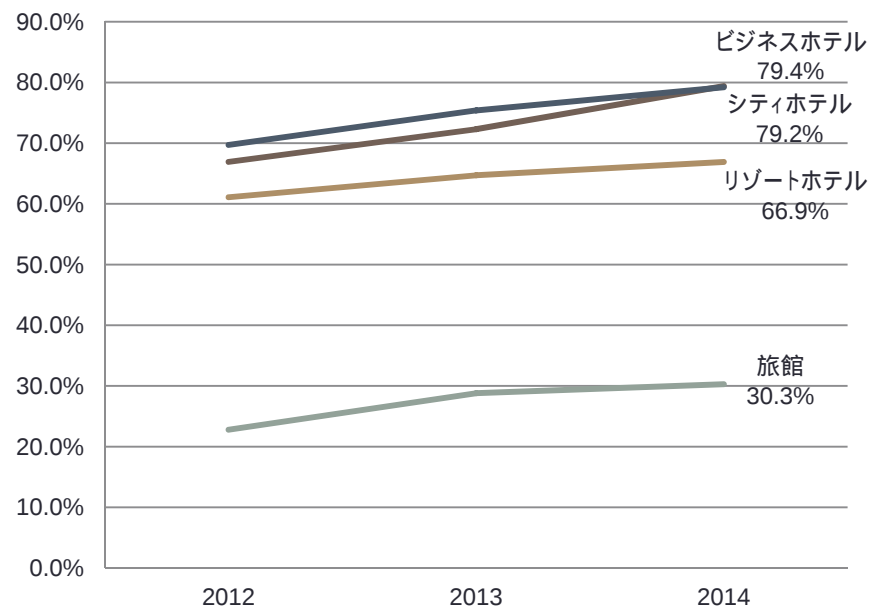
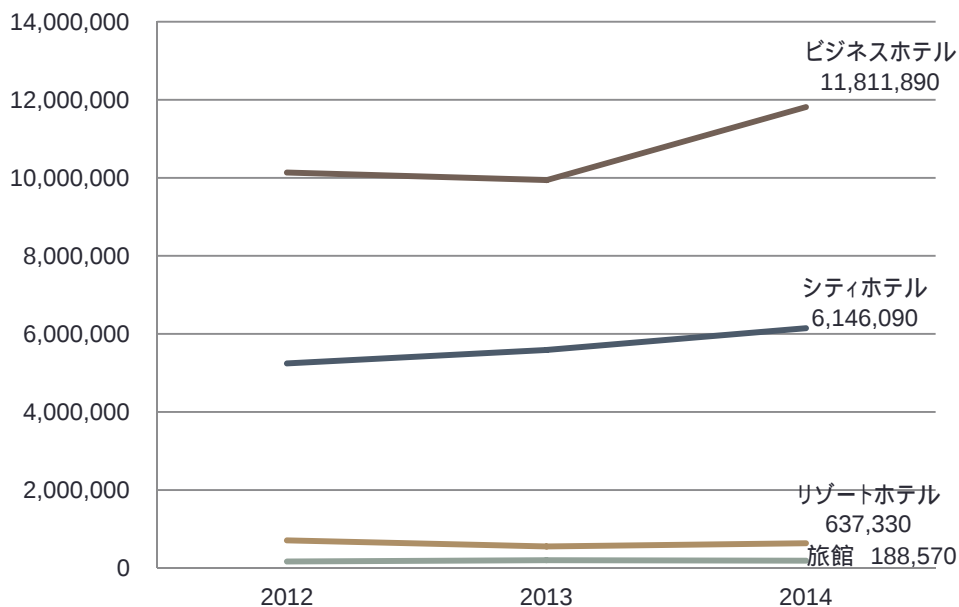
ビジネスホテル、シティホテルにおける客室増加が顕著。
客室定員数に対する稼働率は、全国的にも大阪がトップであり
ビジネスホテル、シティホテルにおいては約8割となっている。

大阪府における宿泊施設タイプ別利用客室数の推移

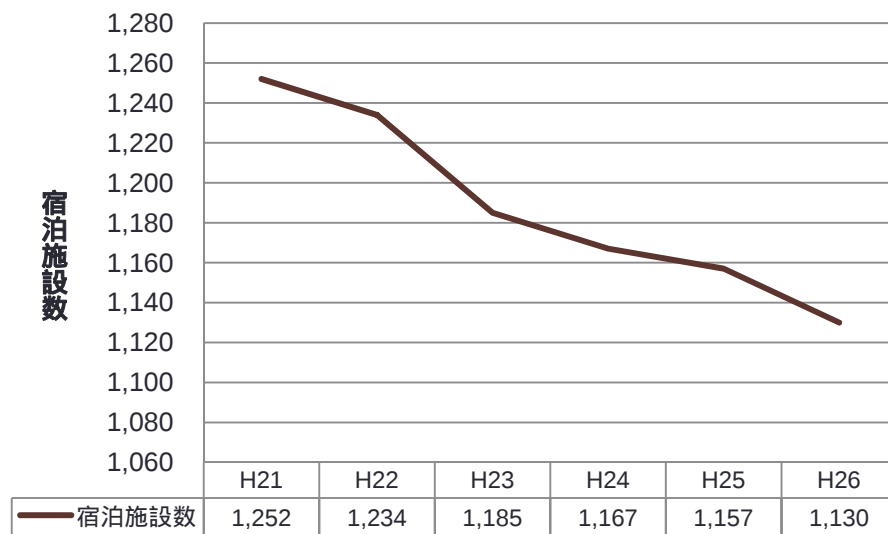
宿泊施設 タイプ	2012年	2013年		2014年	
			前年比		前年比
ビジネスホテル	10,132,860	9,939,580	98.1%	11,811,890	118.8%
シティホテル	5,243,790	5,587,560	106.6%	6,146,090	110.0%
リゾートホテル	707,740	552,200	78.0%	637,330	115.4%
旅館	165,800	200,520	120.9%	188,570	94.0%

大阪府における宿泊施設タイプ別定員稼働率の推移

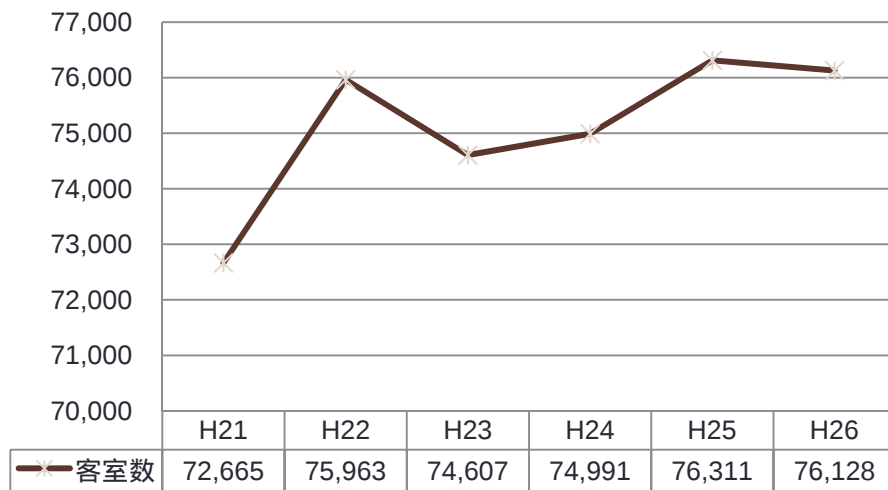
宿泊施設 タイプ	2012年	2013年		2014年	
			前年比		前年比
ビジネスホテル	66.9%	72.3%	+4.7%	79.4%	+5.6%
シティホテル	69.7%	75.4%	+1.4%	79.2%	+4.2%
リゾートホテル	61.1%	64.7%	+7.1%	66.9%	+7.1%
旅館	22.8%	28.8%	+10.9%	30.3%	▲0.4%



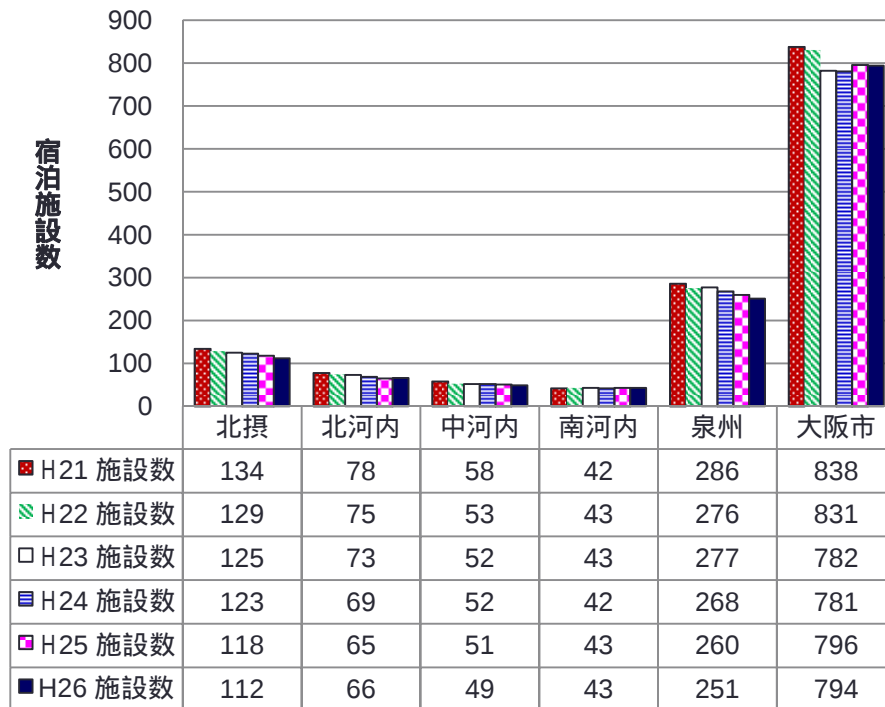
大阪府内の宿泊施設数(ホテル・旅館営業)の推移



大阪府内の宿泊施設客室数の推移



エリア別 宿泊施設数の推移



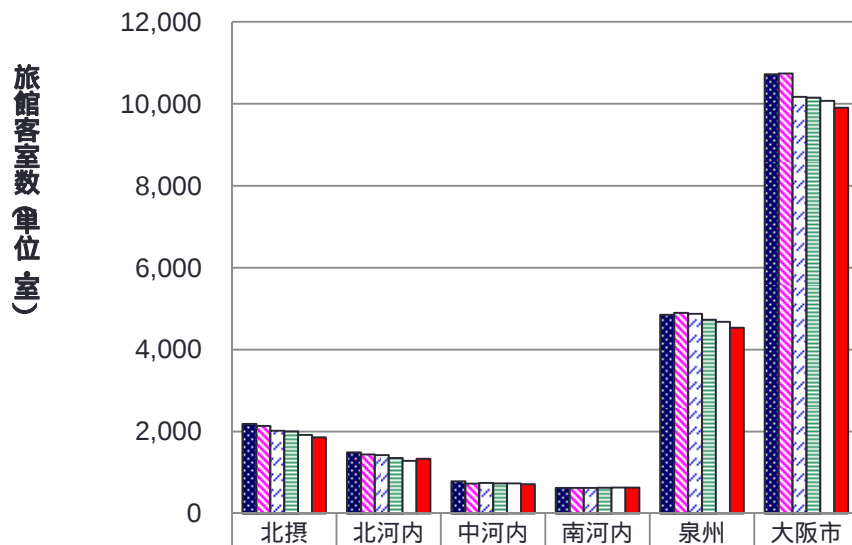
大阪府内全体の宿泊施設数は減少傾向。

一方で、宿泊施設の客室数は増加傾向。

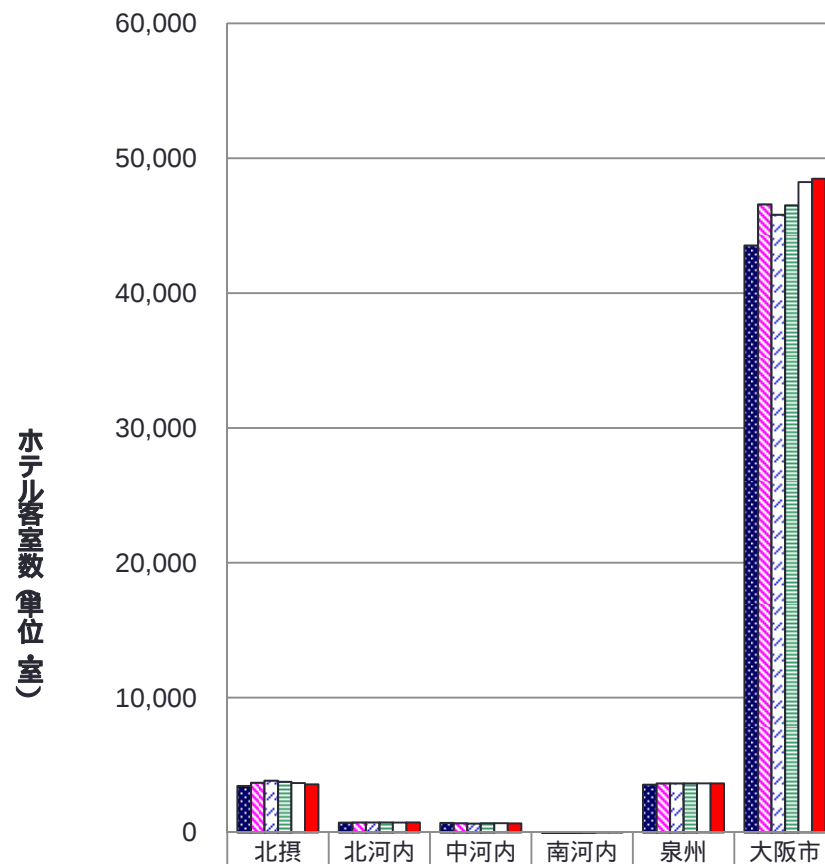
旅館営業客室数は、府内全エリアで減少傾向！

ホテル営業客室数は、大阪市内で増加傾向！

旅館営業客室数の推移



ホテル営業客室数の推移



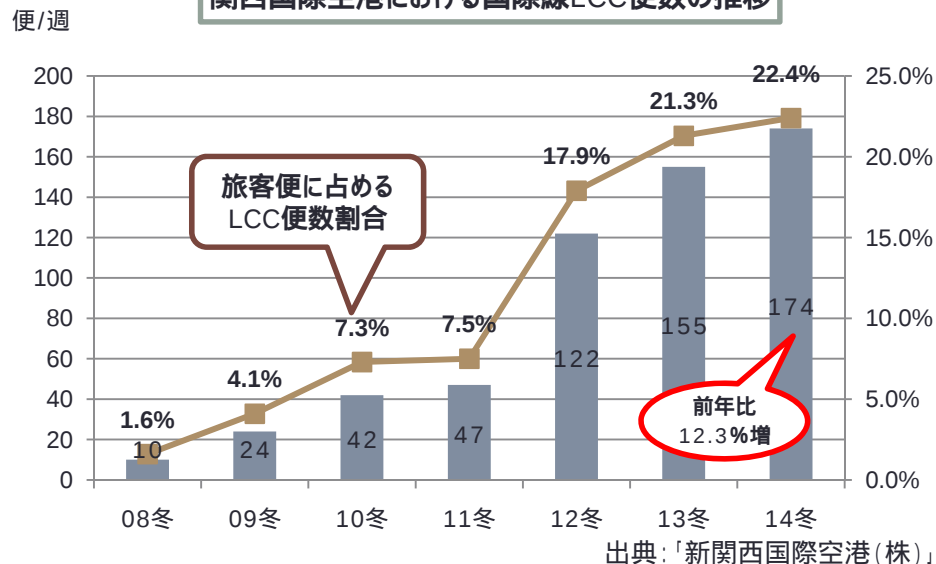
データで見る大阪の都市魅力の現状 ~戦略策定前の状況と現況~

関空における2014年の外国人入国者数は国際線LCC便数の大幅増加も寄与して2011年の2倍以上となっている。
およそ4人に1人が関空を利用して日本に入国している状況。

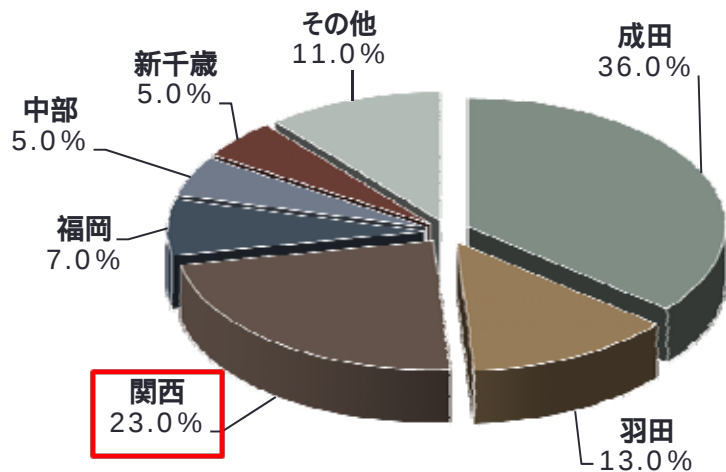
関西国際空港外国人入国者数



関西国際空港における国際線LCC便数の推移



外国人入国者の空港別利用割合(2014年)



関西国際空港 外国人入国者国別比率(2014年)

